

# 自分のための第2の人生

～日韓で考える社会参画～



講師 キム ヒョンナム（金 炯南）さん

民間から初めて全羅北道女性会館館長に就任。  
全羅北道立女性中高等学校副校長を経て、現在全州  
YWCA事務総長。  
女性の実質的な自立や社会参画の支援に、鮮やかな  
手腕をふるい、高い成果を上げている。

日韓両国それぞれの女性・男性たちが、仕事、子育て、介護等の自分たちの経験を生かしながらも、より自己実現可能な生き方、できれば今の社会をより暮らしやすい社会に変えることのできるような能動的な活動。それを行うにはどうしたら良いのか。生活に根差した視点を生かし、混迷を深める社会の改革提案が出来るような、社会参画の在り方を共に語り考えませんか？

## プログラム

- ① 講演「自分のための人生」 講師 キム ヒョンナム
- ② 日韓トーク「第二の人生を考える」
- ③ 参加者みんなで、ワイワイ楽しくワークショップ

日時：2011年11月27日 13時～15時30分

場所：クローバープラザ東棟5階 505研修室

主催：海西生活文化研究会

問い合わせ先 (092) 781-5610 (古川)

◇講師の金炯南（きむ・ひよんなむ）さんは、10年以上にわたって本研究会と交流を続けている、全州ジェンダーフォーラムの創立時からのメンバーです◇

韓国では近年急速に女性の社会参加が進み、子どもができて働き続けるお母さんが増えています。それは昨年私たちの会が実施した学校給食に関するシンポジウムでも明らかになりました。また保育システムの不備によりその子育てが親の世代にゆだねられることが多くなりましたが、親の世代も自分の自己実現を求めている間に葛藤があります。

日本でも働く女性、お母さんは増えているとはいえ、まだまだ低賃金で自己実現とは程遠い働き方をしている人が多いといえます。近年の不況はそれを加速し、若い世代も自分の未来を託せる職場を得られる人は少数です。

そんな中で第2の人生に自己実現を託す人も増えていますが、具体的にどうしたらよいのでしょうか。3・11の大震災、それに伴う原発事故は私たちの生き方そのものを問い直すようにと私たちに要求しているように思います。世の中のしがらみを離れた第2の人生こそ、その問い直しに答えるいい機会なのではないかと思います。生活に根差した視点を生かし、混迷を深める社会の改革提案が出来るような、社会参画の在り方を共に語り考えませんか？

#### 海西生活文化研究会

2000年結成。韓国・中国との生活文化に関する研究交流を行っている。過去福岡市男女共同参画センター・アミカスからの助成金事業5回。福岡市よかとびあ記念国際財団支援事業1回。昨年は福岡市と久留米市において日韓の食文化を学校給食を中心にして比較するというシンポジウムを行った。(代表 佐々木正徳)

### 福岡県男女共同参画センター あすばる

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7 クローバープラザ内

TEL: (092) 584-1261

FAX (092) 584-1262 E-mail: info@asubaru.or.jp

○JR鹿児島本線春日駅から徒歩1分 ○西鉄大牟田線春日原駅から徒歩10分 ○西鉄バス千歳町2丁目、JR春日原駅 徒歩1分

